



2018年3月期  
第1四半期  
連結決算説明資料

**EIZO株式会社**

証券コード:6737

2017年8月8日

# 売上区分変更

■ 当第1四半期より、売上区分を変更しております

■ 従来の品目別売上から市場別売上に区分を変更

■ 従来の「映像表示システム」を、B&P (Business & Plus)、ヘルスケア、クリエイティブワーク及びV&S (Vertical & Specific) の各市場に分けて表示

※1 当社は映像技術を核とし、顧客のニーズに応じた最適な映像環境ソリューションを提供するなど、「Visual Technology Company」への展開を進めております。また、高品位・高品質な映像ソリューションの提供を行うことで、特に当社が重点市場と位置付けるヘルスケア、クリエイティブワーク、V&S (Vertical & Specific) を中心に各市場における事業領域の拡大に取り組んでおり、これを反映し、売上区分を変更したものです

※2 市場区分の詳細につきましては、2ページ「市場区分一覧」をご覧ください

〈変更前〉

区分		
映像表示システム	B&P (Business & Plus)	
	V&S (Vertical & Specific)	ヘルスケア
		クリエイティブワーク
		インダストリー
アミューズメント用モニター		
その他		



〈変更後〉

区分
B&P (Business & Plus)
ヘルスケア
クリエイティブワーク
V&S (Vertical & Specific)
アミューズメント
その他

# 市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金融機関</li> <li>● 公共機関</li> <li>● 文教施設</li> <li>● 一般オフィス</li> <li>● ハイエンド・ホームユース</li> </ul>
ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医用画像</li> <li>● 診断用途</li> <li>● 手術室用途</li> </ul>
クリエイティブワーク グラフィックス用途向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出版・印刷・写真編集</li> <li>● 映像制作</li> </ul>
V&S (Vertical & Specific) (旧インダストリー) 様々な環境下で使用可能な多様な業種・分野向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航空管制</li> <li>● 船舶</li> <li>● 監視</li> <li>● その他産業分野</li> </ul>
アミューズメント (旧アミューズメント用モニター)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (従来から変更なし)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

# 連結損益計算書

(百万円)

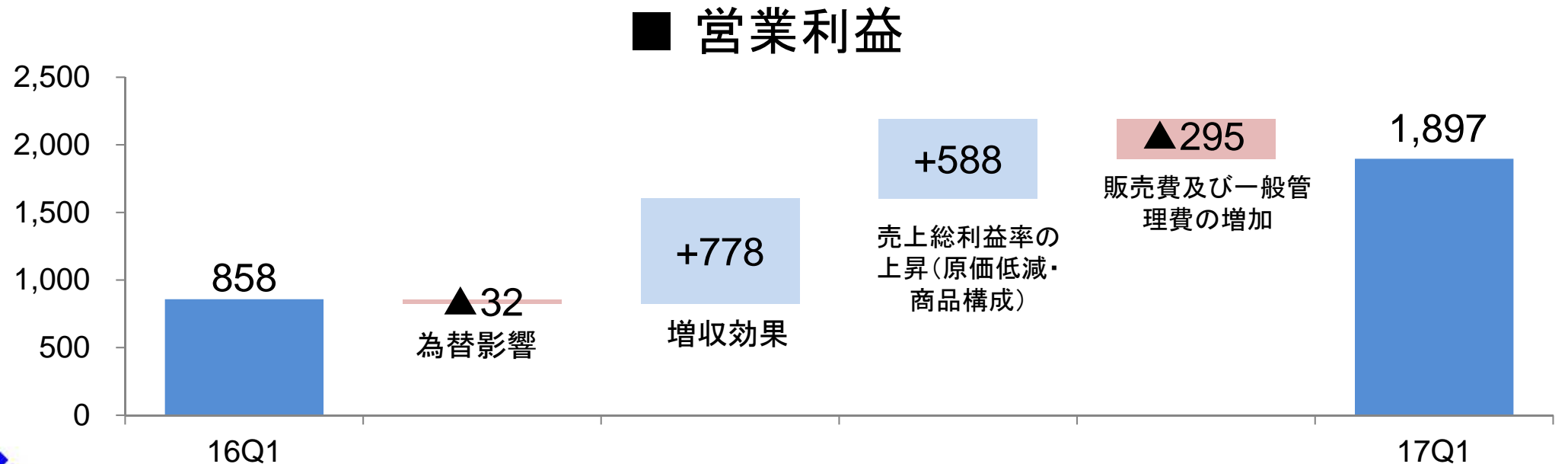
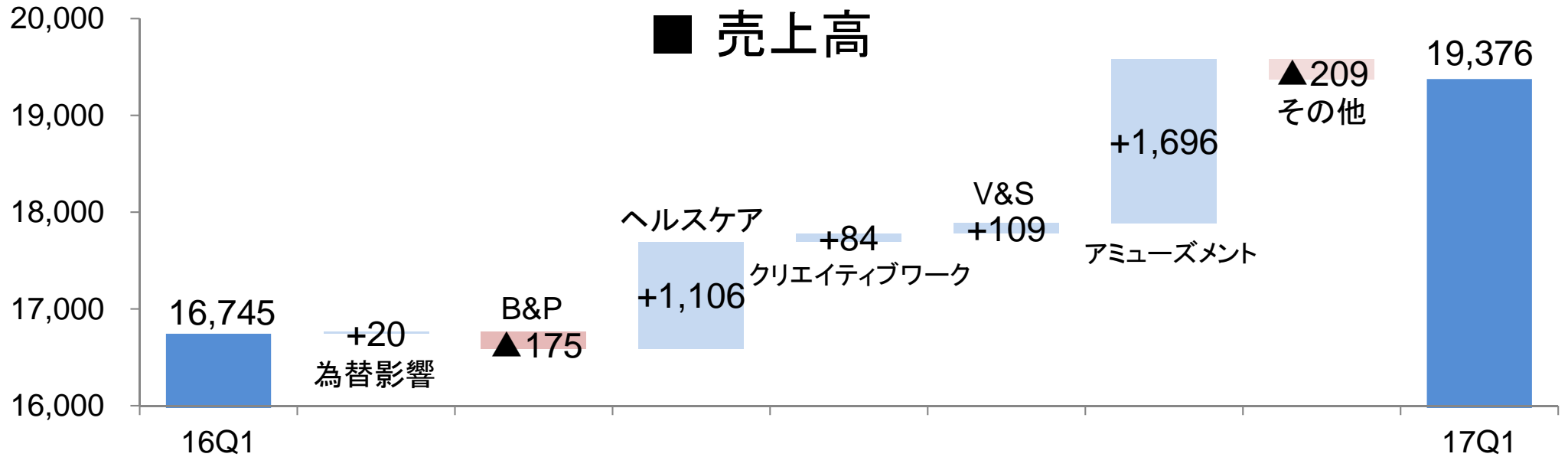
	16Q1		17Q1		前年同期比	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	16,745	100.0	<b>19,376</b>	<b>100.0</b>	+2,631	15.7
売上原価	11,781	70.4	<b>13,077</b>	<b>67.5</b>	+1,296	11.0
売上総利益	4,963	29.6	<b>6,298</b>	<b>32.5</b>	+1,334	26.9
販売費及び 一般管理費	4,105	24.5	<b>4,401</b>	<b>22.7</b>	+295	7.2
営業利益	858	5.1	<b>1,897</b>	<b>9.8</b>	+1,039	121.0
営業外損益	▲389	▲2.3	<b>642</b>	<b>3.3</b>	+1,032	-
経常利益	468	2.8	<b>2,540</b>	<b>13.1</b>	+2,071	441.8
税金等調整前 当期純利益	468	2.8	<b>2,540</b>	<b>13.1</b>	+2,071	441.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	296	1.8	<b>1,822</b>	<b>9.4</b>	+1,525	513.9
為替レート：USD	108.04円		<b>111.09円</b>		+3.05円	
為替レート：EUR	121.88円		<b>122.26円</b>		+0.38円	

(参考) 為替感応度(為替相場1円の変動(円高)により、営業利益に与える年間影響額): USD プラス90百万円、EUR マイナス160百万円



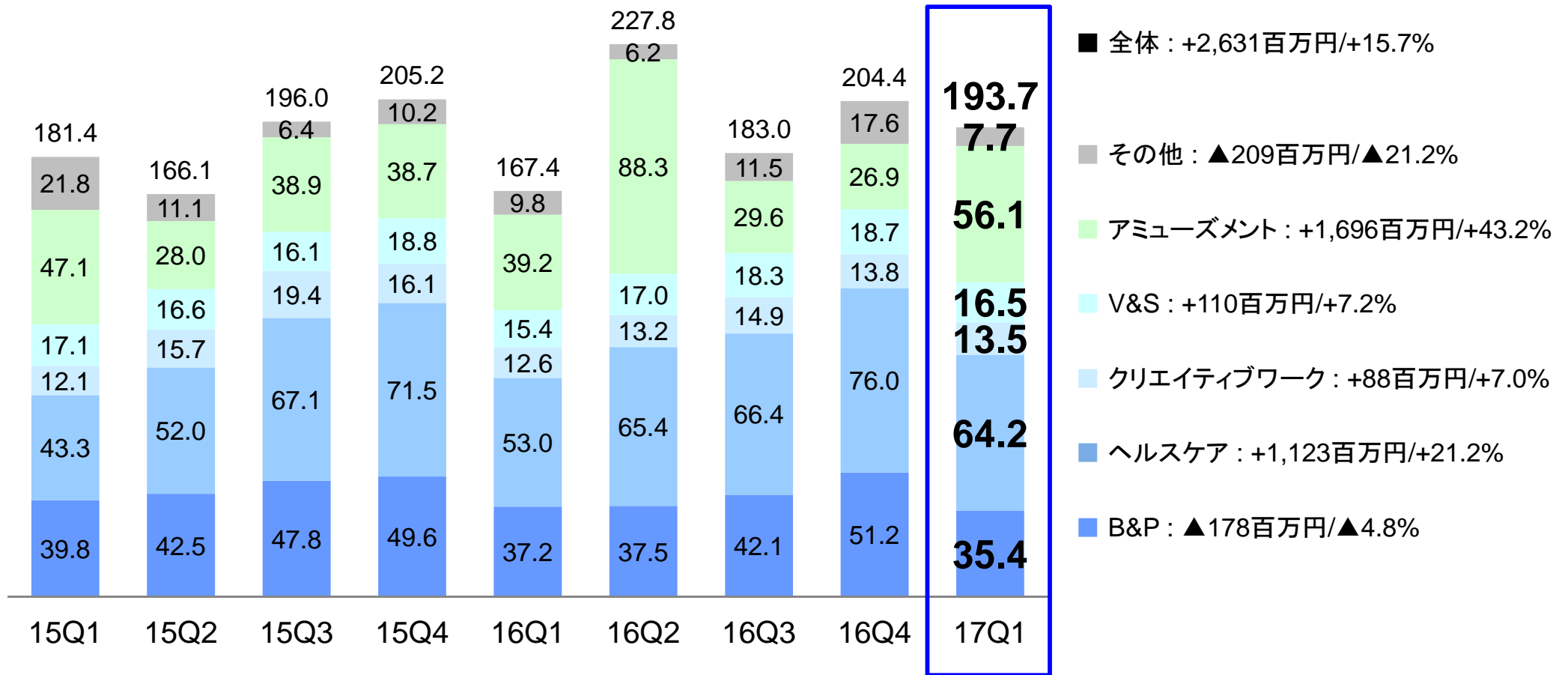
# 売上高・営業利益増減要因

(百万円)



# 連結売上高推移

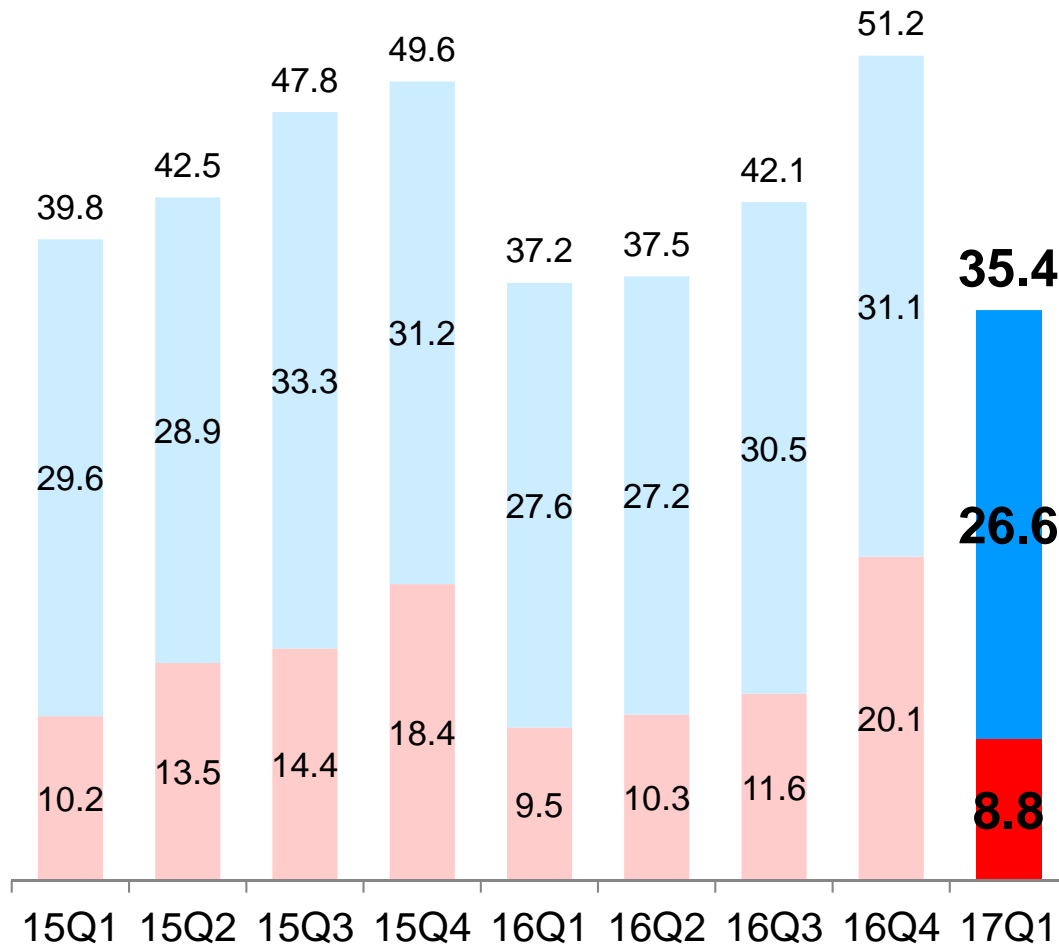
(億円)



# 連結売上高推移：B&P

(億円)

■ 国内 ■ 海外



FlexScan EV2456 / EV2451

■ 全体：前年同期比 ▲4.8%

■ 海外：同 ▲3.8%

欧州・北米にて、フレームレスモニターの販売が堅調であったが、新製品効果の高かった前年同期比で減収

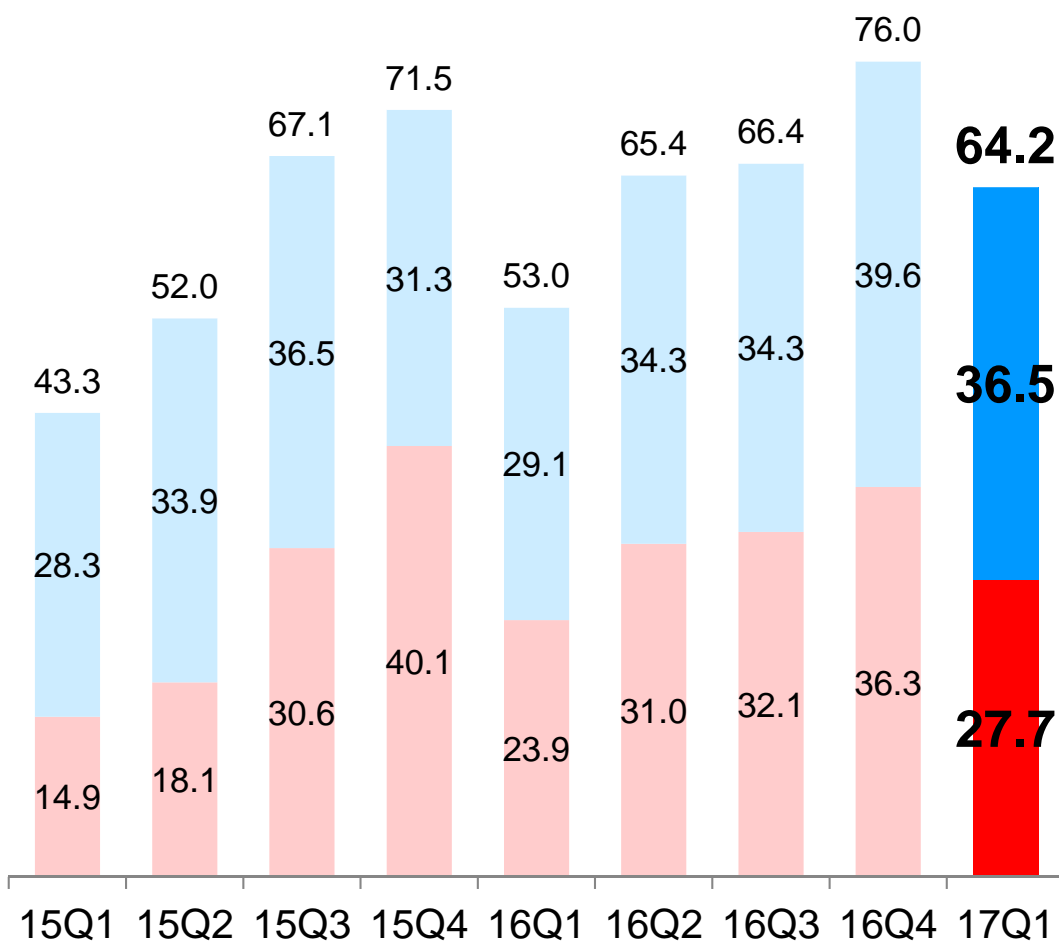
■ 国内：同 ▲7.7%

新製品効果の高かった前年同期比で減収

# 連結売上高推移：ヘルスケア

(億円)

■ 国内 ■ 海外



■ 全体：前年同期比 +21.2%

■ 海外：同 +25.5%

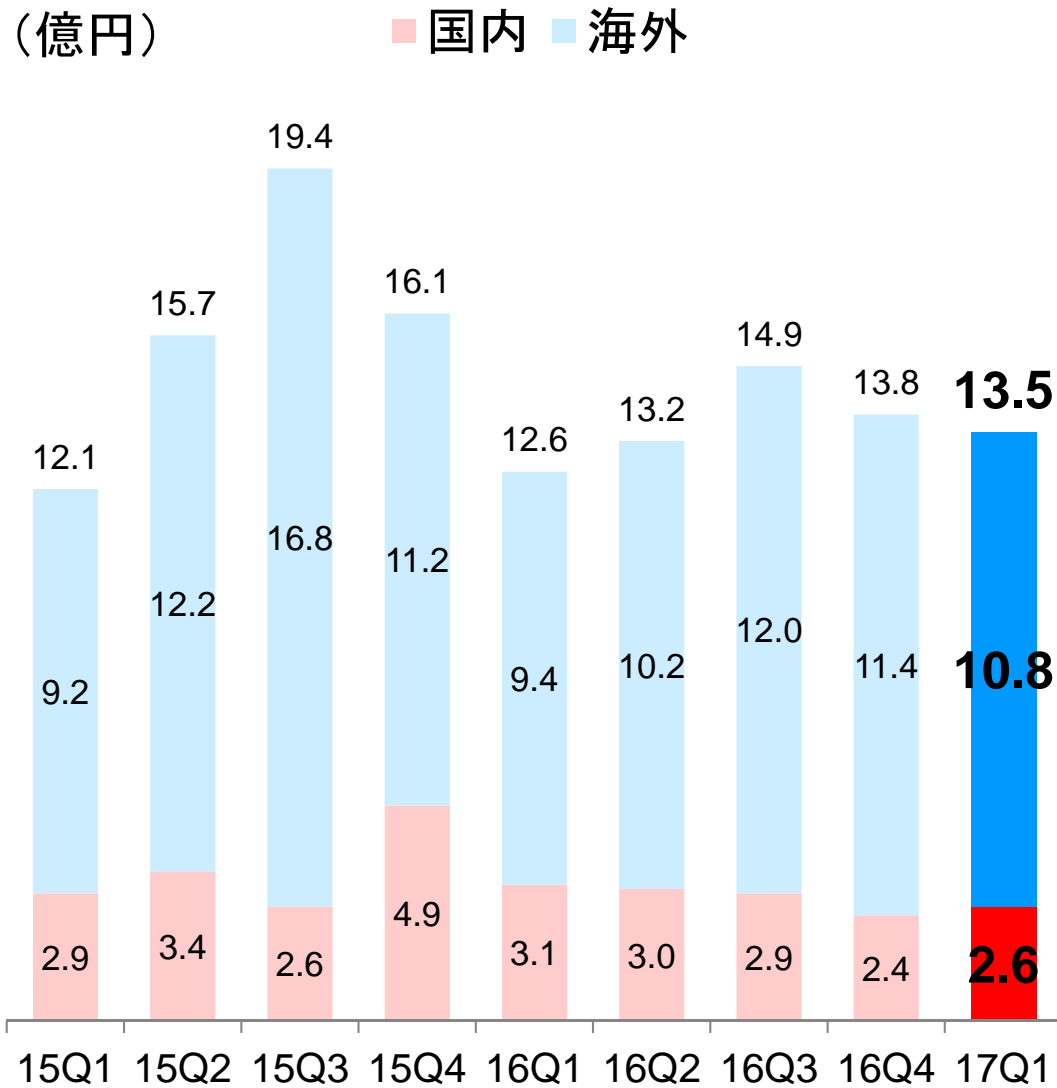
手術室及び内視鏡用モニターの販売が好調  
北米・欧州での診断用途の販売が好調

■ 国内：同 +15.9%

インテグレーション事業が好調

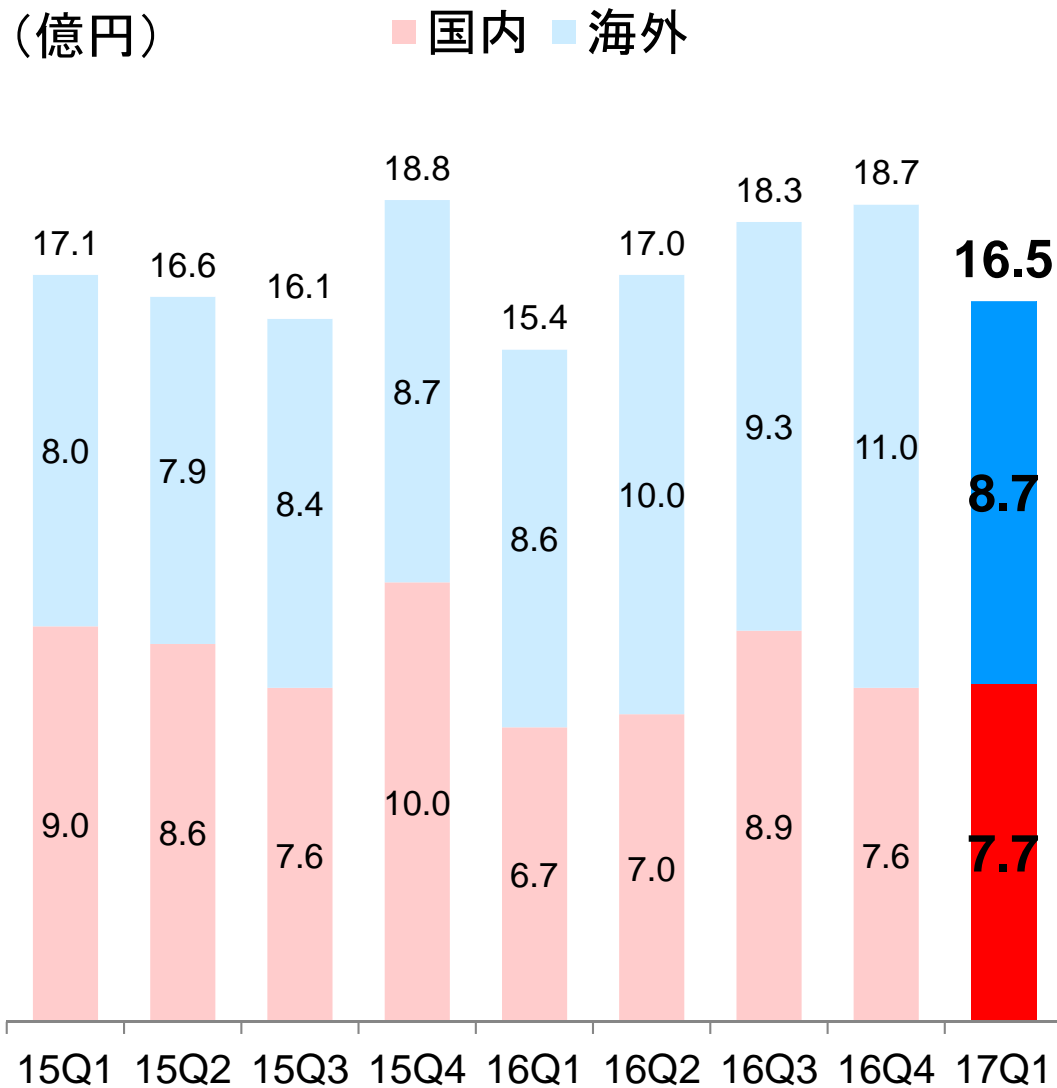


# 連結売上高推移：クリエイティブワーク



- 全体：前年同期比 +7.0%
- 海外：同 +14.6%  
欧州及び北米におけるプロフェッショナル向けの新製品の販売が牽引
- 国内：同 ▲15.5%  
エントリーモデルの販売が減少

# 連結売上高推移：V&S(旧インダストリー)



- 全体：前年同期比 +7.2%
- 海外：同 +1.3%  
前年同期並みの売上高で推移
- 国内：同 +14.7%  
金融システム向けモニターの入替案件等により増収

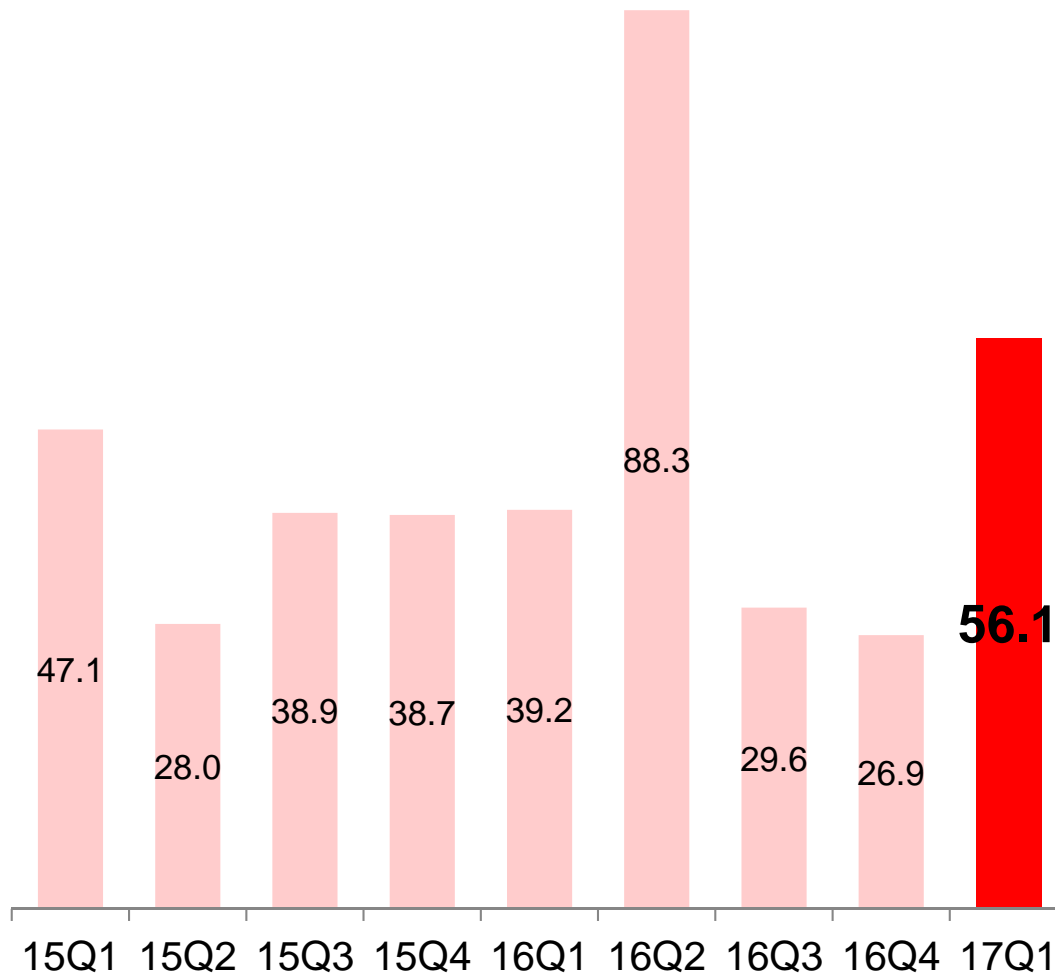
# 連結売上高推移：アミューズメント

(旧アミューズメント用モニター)

(億円)



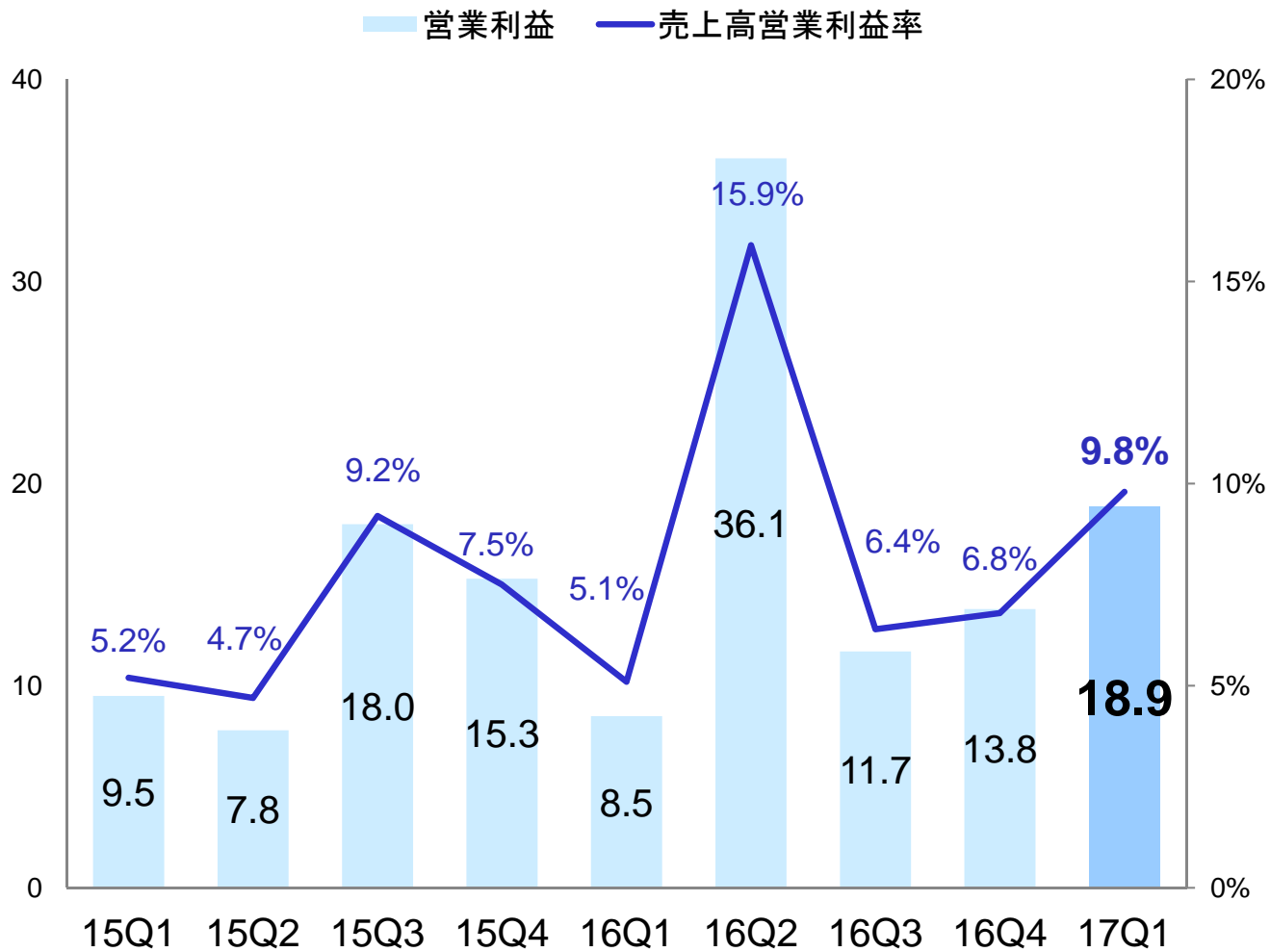
©SANYO BUSSAN CO.,LTD.



- 前年同期比 +43.2%
- 新機種投入時期により売上高が左右される特性がある中、前年同期比で新機種の販売増加

# 営業利益推移

(億円)

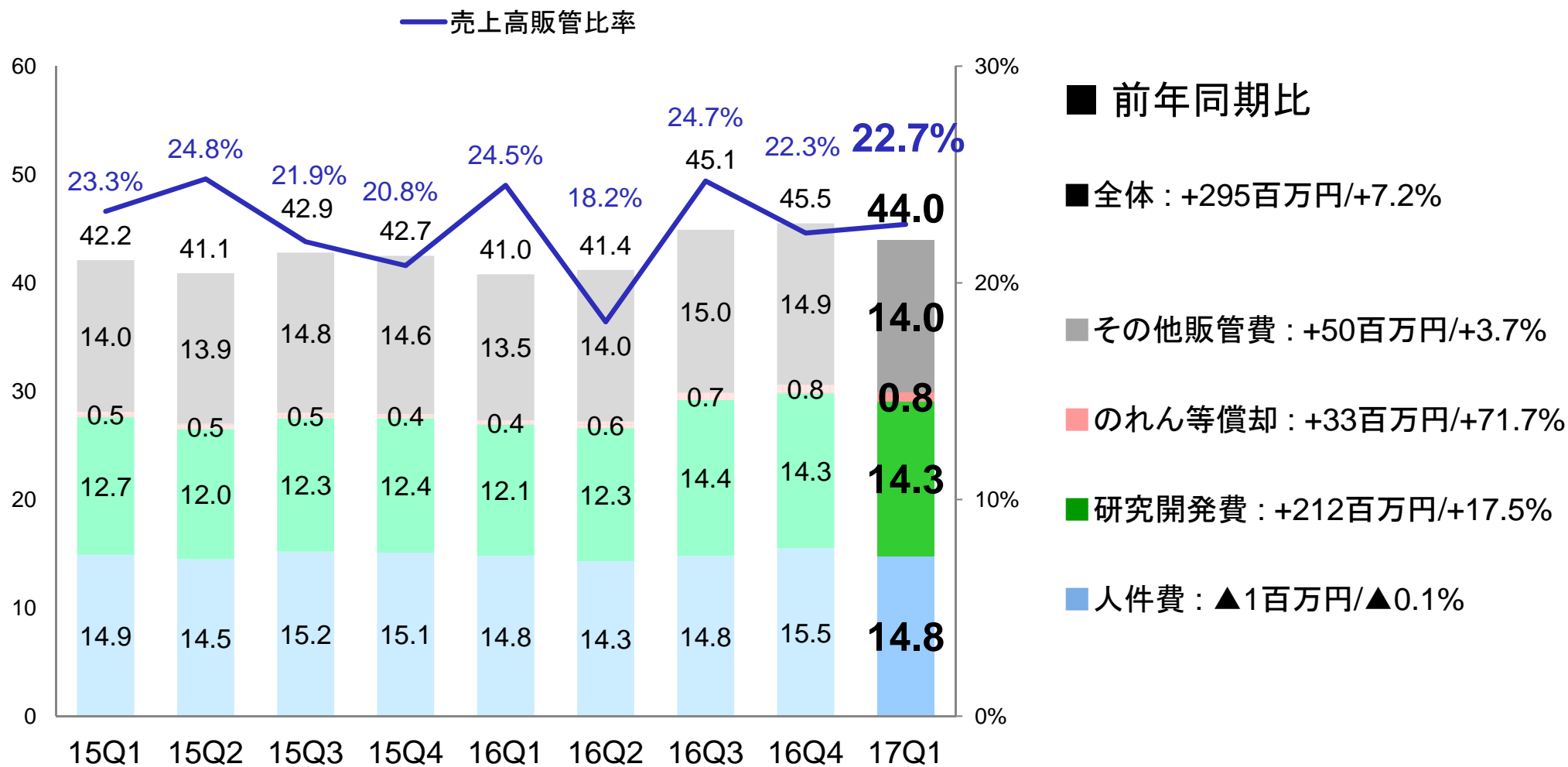


■ 前年同期比 +121.0%  
ヘルスケア及びアミューズメント等の増収効果

原価低減及び商品構成による売上総利益率の上昇

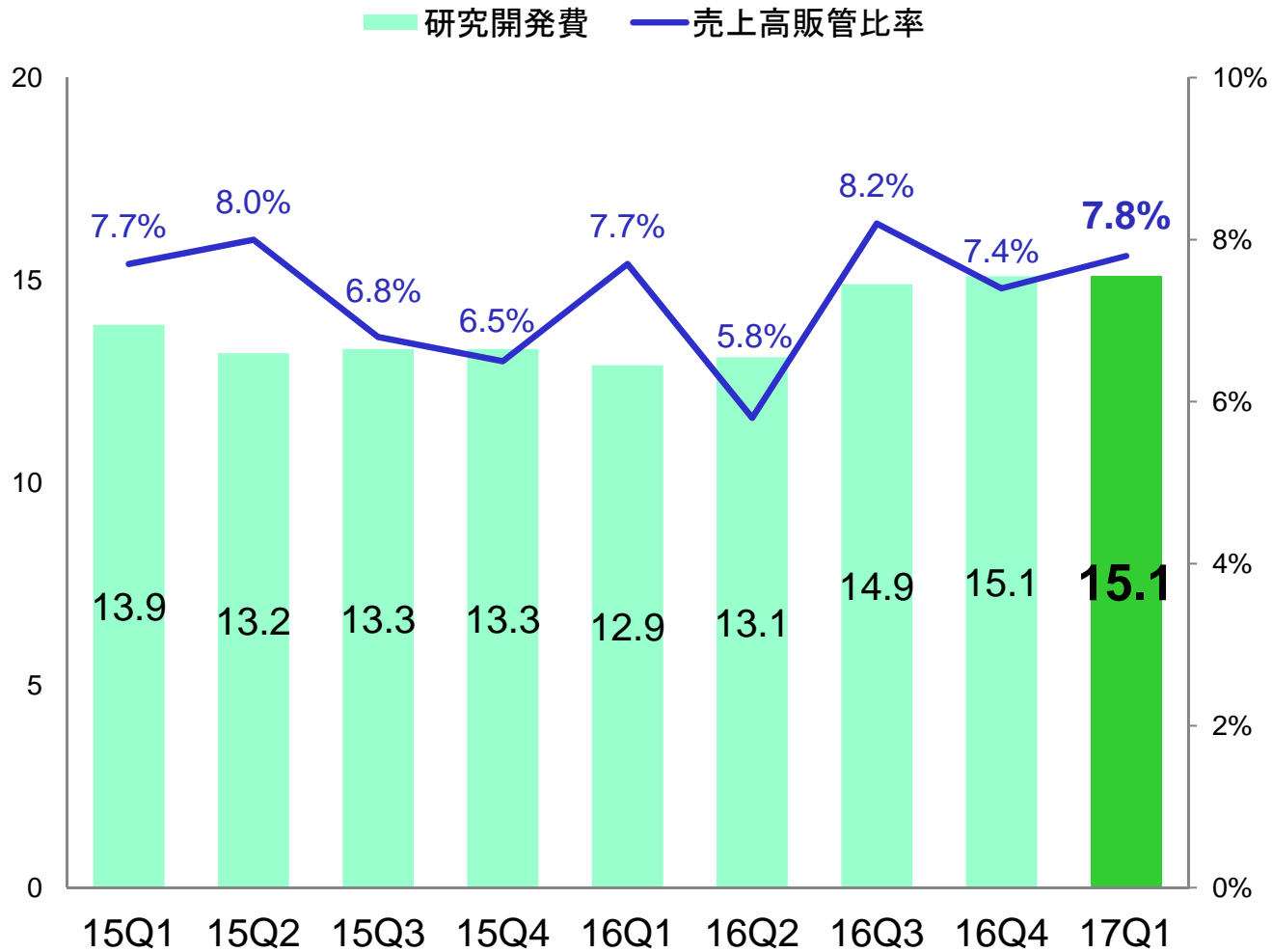
# 販売費及び一般管理費推移

(億円)



# 研究開発費推移

(億円)



■ 前年同期比 +16.6%

先行的な研究開発投資等による増加  
手術室及び内視鏡用モニター  
MIL規格対応製品、など

※研究開発費は製造費用計上分を含む



# 連結貸借対照表

(百万円)

	17年3月末 (前期末)		17年6月末 (当第1四半期末)		前期末比 増減額
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
現金及び預金	6,294	5.5	7,609	6.4	+1,315
受取手形及び売掛金	16,973	14.7	15,034	12.6	▲1,938
たな卸資産	24,414	21.2	26,567	22.3	+2,152
その他の	21,652	18.8	21,695	18.2	+43
流動資産	69,334	60.2	70,907	59.4	+1,572
有形固定資産	11,771	10.2	11,955	10.0	+183
その他の	34,054	29.6	36,492	30.6	+2,437 ※
固定資産	45,826	39.8	48,447	40.6	+2,621
資産計	115,160	100.0	119,354	100.0	+4,194
買掛金	7,694	6.7	7,874	6.6	+179
その他の	11,570	10.0	11,697	9.8	+127
流動負債	19,264	16.7	19,571	16.4	+306
固定負債	10,614	9.2	11,389	9.5	+774
純資産	85,280	74.1	88,394	74.1	+3,113
負債・純資産計	115,160	100.0	119,354	100.0	+4,194

※投資有価証券の評価額の増加

2018年3月期 第1四半期 連結決算説明資料

© 2017 EIZO Corporation. All Rights Reserved.

## －注意事項－

当資料には、当社または当社グループ会社の将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、需要変動、開発・生産能力及びその他のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“Q”を用いております。2018年3月期第1四半期は“17Q1”となります。

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 有生(ありせ) TEL：076-275-4121

<http://www.eizo.co.jp>